

2006年度研究成果報告

論文等

高 行男

宇田川恒和, 高 行男: ディーゼルエンジンの P_{max} 上昇によるヘッドガスケットシーリングへの影響とその対応, マリンエンジニアリング学会誌, 第41巻, 第6号, 107-113, 2006.

高 行男: 自動車素材の変遷, 自動車工業会, 第40巻, 2-7, 2006.

高 行男: 自動車と材料の変遷, アルミニウム協会, 第13巻, 第66号, 130-135, 2006.

学会発表等

井藤賀久岳, 高 行男

H.Itoga, K.Tokaji, M.Nakajima and H. N. ko : Morphology of Step - Wise S - N Curves Depending on Notch and Surface Roughness in High Strength Steel, Proceedings of the 16th European Conference of Fracture, CD-ROM, 2006.

高 行男

宇田川恒和, 高 行男: シリンダヘッドの変形によるガスケットシーリングへの影響, 第74回マリンエンジニアリング学術講演会講演論文集, 83-86, 2006.

宇田川恒和, 高 行男: ディーゼルエンジンの P_{max} 上昇に伴うシリンダボア間のヘッドガスケットシーリングへの影響とその対応, 自動車技術会秋季学術講演会, 20065864, 2006.

水野敏明

井上広国, 山澤和子, 山崎旭男, 水野敏明, 大森正英: 女子大学生のダイエットと食生活に関する研究, 第65回日本公衆衛生学会, 抄録集, 328, 2006.

山澤和子, 井上広国, 山崎旭男, 水野敏明, 森基要, 大森正英: 女子大学生のストレス強度と生活習慣の関連について, 第65回日本公衆衛生学会, 抄録集, 329, 2006.

福井 稔

福井 稔, 西成活裕, 横谷 靖, 石橋善弘: 交差道路の動的交通流 - カオスの流れ -, 第12回交通流のシミュレーションシンポジウム, 2006.

加藤泰世

Y. Katoh, T. Tanaka and H. Nakayama : Effects of Pre - Straining and Aging on Fatigue Crack Growth Behavior of Aluminum Alloy under High - Low Two - Step Varying Load Conditions, In Delegate Manual of 9th International Fatigue Congress, Atlanta, USA, 2006.

加藤泰世: ステンレス鋼材の疲労き裂進展挙動に及ぼす予加工の影響, 日本材料学会第28回疲労シンポジウム講演論文集, 109-112, 2006.